

2023年 卯の年 飛躍の年

大高定時便

大村高校 定時制



一月十日(火)に令和四年度、第三期の始業式が、本校、視聴覚室で行われ、まどめの学期がスタートした。

原 昌紀校長からは「夢中は疲れない」というお話がありました。

歌人の俵万智さんと息子さんとの会話を元に宿題を少しやっつては「疲れた」と投げ出す息子に対し、万智さんは「遊んでるときは全然疲れないのね」とイヤミを言うと、息子は「集中は疲れるけど、夢中は疲れないんだよ!」と言い返されたとのこと。

『集中しようと思えば思うほど集中できない事はよくある。逆に好きなことに夢中になって取り組んでいる時は、あっといっ間に時間が過ぎる。集中している時の心と、夢中になっている時の心は、質が違ってくる。まさしく「集中は疲れるけど、夢中は疲れない。』

夢中になれることは、若さの特権でもある。社会に出て仕事に就くと、集中して取り組まなければならぬことはあっても、夢中で取り組めることは少なくなる。いつも言うように十六〜二十歳前後にしか伸ばせない力や育めないものがある。この時期に何か夢中になれるもの、自分自身の成長につながるものに打ち込む、そんな一年となることを期待しています。』と訓辞がありました。



薬物乱用防止教室

十二月十五日(木)に大村警察署スクールサポーターの田中克喜先生をお迎えして、薬物乱用防止教室を実施しました。

- 主な内容は以下のとおりです。
- 一 薬物乱用の恐怖
 - 二 全国・県内での検挙状況
 - 三 各国の薬物の現状と日本
 - 四 薬物への誘い
 - 五 違法な薬物に手を出さないために

講話の中で、薬物に手を染めて行く高校生が主人公のドラマを視聴しました。同年代の若者が薬物に手を染めていく姿は、生徒たちにとって薬物の恐ろしさ怖さを強く感じたとです。また、薬物関連の検挙状況では、県内の高校生が逮捕された事案も紹介され、生徒たちは、とても驚いていました。

最後に、生徒を代表して三年の相田君が「卒業後は、自分自身の判断で生活していかなければならない。今日、ご指導いただいたことを忘れず、法律をしっかり守り、被害者にも加害者にもならないよう、毎日を過ごしていきたい」とお礼と感謝の気持ちを述べました。



生徒の感想

・薬物の乱用を軽い気持ちでやっつて、人生が壊れてしまうことがあるということがよくわかりました。
 ・自分たちの近くに常に薬物があるというのを考えながら、日常生活を送りたいと思います。
 ・再現ドラマにあった一細かい状況は違っても、薬物を乱用、依存していく過程はだいたい一緒というように言葉が印象に残りました。



定時制優秀卒業生表彰

十二月十三日(火)に、長崎インターナショナルホテルにおいて、四年生の大嶋美羽さんが、大村ロータリークラブより「定時制優秀卒業生表彰」を受けました。これは定時制に通いながら、学業とアルバイトの両立を頑張った卒業生に贈られる賞です。



大村ロータリークラブ 小又三正 会長と大嶋さん

大嶋さんのお礼のことは

「令和四年度大村ロータリークラブ賞」の表彰、並びに本日このような会に出席させていただき、本当にありがとうございました。

私は、四人姉妹の長女として家計を助けるため定時制への進学をきめ、一年生の頃より家の近くのコンビニでレジや品出しのアルバイトをしています。週五日朝六時から昼までの仕事で、夕方から夜は学校とついでに時もありましたが、現在もそれを続けています。

また、卒業を目前にして、四年間ついで長い間と思いつながら通学していましたが、今では、あつという間の四年間で、私は、高校卒業後は京都の病院での介護スタッフの仕事が決まっています。この仕事も働きながら資格を取れることを選びました。介護士等の資格を取るまでしっかりと働いていきたいと思っています。

最後に今回、大村ロータリークラブ賞を受賞することができ、大変うれしく思います。この場に立っていられたのも、周りの支えがあったからだと強く思います。そして、本日受賞するにあたりロータリークラブの方々や先生方、職場の方そして、ここまで育てくれた両親に、大変感謝しています。これからも、皆様のご期待に添えるように誠実に頑張りたいと思います。



「マニキュアルの一步先」

十二月十六日(金)に、視聴覚室で第二期の終業式を行いました。定時制は夏休みが少し短い分、冬休みが少し長くなります。



原昌紀校長からは「マニキュアルの一步先」という話がありました。

『私たちの社会には、さまざまな「マニキュアル」が存在する。例えば工事現場で安全に仕事をするために、あるいはスムーズで気持ち良い接客をするために徹底的に「マニキュアル」をマスターする。しかし、マニキュアルにとらわれすぎる時におかしなことが起こることもある』と言われ、あるハンバーガーショップの対応と東京デイズニールランドのレストランでの対応の二つの例を話されました。

『マニキュアルは大切で必要なものである。これを無視して社会を生きるは行けない。しかし、マニキュアルでは対応しきれない事態は必ず発生する。その時に、どういう行動がとれるかによって、その人の価値が決まる。適切な行動を取る力こそ「思いやる心」である。つまり、思いやりの心をもって考えを巡らすことである。マニキュアルにしがみついても考えず、たとえ何か考えたとしても、自分の立場を守ろうとか、損したくないとかの思いに支配されると、結局は事を誤る。公正な心で目の前の人を思いやる。目の前にはいない人々を思いやって行動する。決して簡単ではないが、皆さんには、ぜひそうであって欲しい。マニキュアルを超える場面に対応できる大人になって欲しいと思う。明日から冬休みになるがアルバイトをしている人は年末年始と一番忙しく、ゆっくり休める時間はありません。その経験から得るものは大きい。それも経験である。その経験から得るものは大きい。自分の心を太く成長させてくれる。その経験は経験した人でないと、分からない経験である。先程のマニキュアルの話を心に留め、頑張ってください』と訓辞がありました。

旧生徒会役員退任式

十二月十六日(金)に、終業式に先立って、旧生徒会役員の退任式を行いました。役員を代表し、生徒会長の中原 羅依さんから退任のあいさつがありました。

『令和四年一月から一年間、生徒会長を務めさせていただきました。会長という大役はとても責任が重く、自分に務まるのか不安を抱えたスタートでしたが、副会長の大嶋さん、中村君をはじめ、十三人の生徒会役員の皆さんに支えられ、無事に退任の日を迎えることができました。この一年間、歓迎遠足や競技大会、そしておみじ祭といった行事を中心に企画・運営を行ってきました。皆さんの意見や希望を、できるだけ取り入れ、皆さんが楽しく参加できるものを目指して取り組んでまいりましたが、まだまだできることはあったのではないかと思っています。』

来年は、新生徒会長の相田君を中心に、新たなメンバーも加わり、より自主的で活発な生徒会になること、期待しています。生徒の皆さん、引き続き生徒会活動にご協力をお願いします。』と退任のあいさつがありました。

原校長からは「自主的な生徒会活動をあげよう。生徒会役員が中心となって行事を盛り上げたお陰で、素晴らしいものになった。とねぎらいの言葉がありました。」



新生徒会役員任命式

令和五年新生徒会の任命式が一月十日(火)に視聴覚室でありました。任期は一月一日から十二月三十一日までです。新役員十名は次のとおりです。

| | | |
|-------|-----------|-----|
| 会 長 | 相 田 晃輔 | 三 年 |
| 副 会 長 | 上 妻 優也 | 三 年 |
| 副 会 長 | 佐 賀 里 雄治朗 | 三 年 |
| 会 計 長 | 大 平 永 樹 | 三 年 |
| 書 記 | 森 智 咲 耶 | 三 年 |
| 書 記 | 森 智 咲 耶 | 三 年 |
| 庶 務 | 中 山 真 緒 | 二 年 |
| 庶 務 | 中 山 真 緒 | 二 年 |
| 庶 務 | 中 山 真 緒 | 二 年 |



新生徒会長の相田君から次のようなあいさつがありました。『私は、これまで生徒会の経験はありませんが、三年間学校生活を送ってきた経験を生かし、先輩方が築き上げてくれた大村高校定時制の良い伝統を受け継ぎ、その上に、新しい歴史を創っていきたいと思っています。』

副会長をはじめとする生徒会役員、そして何より皆さんの力が必要です。ご協力をお願いします。』と力強い決意表明がありました。

カフェはじめました

令和四年度から勤務されているSSW7階の先生、夜間勤務により定時制相室(南館)に泊る機会が増えてまいりました。先生たちも、夜間勤務の疲れを癒すために、お茶や飲み物を飲む機会が増えています。そこで、先生たちのために、視聴覚室で「カフェ」を始めました。毎週金曜日、午後五時～十七時十五分、開店時間です。

つぶやき

春風や 闘志抱きて 丘に立つ (高浜虚子)

新しい年に心機一転、気持ちを新たに、前に進んで欲しいと思う。今年も、大きな目標がある。四月からは、新しい環境で仕事をすることになる。思うが、今から楽しみでも不安でもある。今年も、飛躍の年にするためには、自ら行動しなければ始まらない。一歩前に踏み出す気持ちは、始めよう。できることから。

今後の日程

- 一月 二十日(金)学年末考査 四年生
- 一月 二十七日(金)校外学習
- 二月 七日(火)学年末考査時間割発表
- 二月 十四日(火)学年末考査
- 二月 二十日(月)卒業式練習
- 二月 二十七日(月)卒業式練習
- 三月 二十八日(火)各種表彰・入会式・予行
- 三月 一日(水)卒業式
- 三月 七日(水)学力検査①
- 三月 八日(木)学力検査②